

# 2020 年度愛知県SDGs政策パッケージ

## SUSTAINABLE GALS



2020年3月 愛知県

## 目 次

Ι	趣旨	1
Ι	2030 年のあるべき姿	2
Ш	推進体制	3
IV	本県の主な施策	4
(4 (5 (7 (8 (1 (1 (1 (1 (1	<ul><li>創餓をゼロに</li><li>すべての人に健康と福祉を</li><li>質の高い教育をみんなに</li><li>ジェンダー平等を実現しよう</li><li>安全な水とトイレを世界中に</li></ul>	

### I 趣旨

- 〇 愛知県は2019年7月1日に内閣府から「SDGs未来都市」1に選定されたことを受け、全庁を挙げて取組を推進するために、7月16日に知事を本部長、4副知事を副本部長、各局長等を構成員とする「愛知県SDGs推進本部」を立ち上げるとともに、8月30日にはSDGsの取組を推進するため「愛知県SDGs未来都市計画」を策定しました。
- 本県はこれまで「愛知県SDGs未来都市計画」に記載した取組以外にも、 SDGsの理念を踏まえた各種施策を実施してきたところであり、それぞれ の取組のゴール(目標)を明確化することにより、2030年の愛知県のある べき姿や、SDGsの達成に向けて全庁一丸となって政策を進めるため、こ のたび、各種取組をSDGsの 17 のゴール(目標) ごとに整理した「SD Gs政策パッケージ」を作成しました。
- なお、本パッケージに記載のある取組は、県の主要な取組の一部を記載したものです。また、複数のゴール(目標)に資する取組がほとんどですが、取組を実施することにより達成される主要なゴール(目標)により整理を行っています。

1 SDGsの理念に沿った基本的・総合的取組を推進しようとする都市・地域の中から、特に、経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・地域として選定されるもの

## Ⅱ 2030年のあるべき姿(愛知県SDGs未来都市計画より)

2027 年度のリニア中央新幹線の東京-名古屋間開業により、首都圏から中京圏に及ぶ人口5千万人規模のリニア大交流圏が誕生することになります。そのインパクトを最大限生かし、世界の中で存在感を発揮する大都市圏をつくっていきます。

とりわけ、本県の最大の強みである「産業力」を生かしながら、経済・社会・環境の 三側面における調和のとれた、活力と持続力を兼ね備えた大都市圏を目指します。

① (経済)世界をリードする日本一の産業の革新・創造拠点

本県のモノづくり産業の集積がさらなる集積を呼び、革新的な技術が次々と生み出されていきます。それにより、環境負荷の低い次世代自動車や航空機、ロボットなどの開発・生産が進んでいきます。また、新たなことにチャレンジする意欲を持った若者が集まり、世の中に変革を起こすスタートアップが輩出されていきます。

さらに、本県の農林水産物のブランド力が高まるとともに、先端技術を活用した生産性向上などにより、競争力のある農林水産業が展開されていきます。

- ② (社会)人が輝き、女性や高齢者、障害のある人など、すべての人が活躍する愛知人口減少、高齢社会が進行していく中、男女問わず、若者から高齢者まで、さらには、障害の有無や国籍にかかわらず、多様性を認め合いながら、誰もが活躍し、全員参加で支える社会が実現していきます。
- ③ (環境)県民みんなで未来へつなぐ「環境首都あいち」

暮らし・地域・経済活動などあらゆる場面において、環境に配慮した行動が、意識しなくても自然になされており、その結果、安全で快適な暮らしが確保されるとともに、環境と経済が高い水準で良好な状態に保たれた、魅力ある地域を実現していきます。さらにこうした魅力を、国内のみならず世界へと発信することにより、より多くの人や企業をこの地域へ惹きつけていきます。

## Ⅲ 推進体制

2019 年7月に設置した、知事を本部長とする「愛知県SDGs推進本部」のもと、 SDGsの達成に向けて、全庁挙げて取組を推進するとともに、SDGsの理念を具体 化する本県の取組の進行管理等を行います。

#### <愛知県SDGs推進本部>

#### ① 構成員

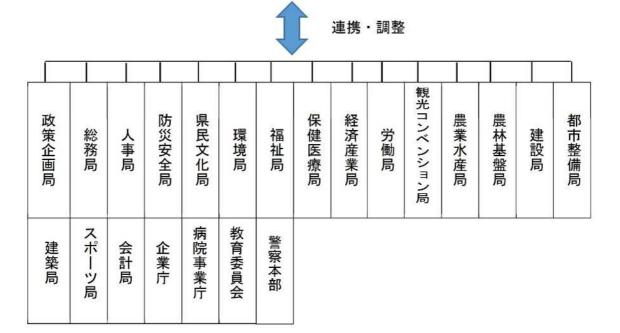
本部長:知事

副本部長: 4副知事

構 成 員:各局長、企業庁長、病院事業庁長、教育長、警察本部長

#### ② 所管事項

- SDGs未来都市計画の策定・推進に関すること。
- SDG s の理念を具現化する取組に関すること。
- SDGsと「あいちビジョン」及び「まち・ひと・しごと創生総合 戦略」、各局の個別計画との一体的な推進に関すること。
- その他SDGs達成の推進に必要な事項に関すること。



## IV 本県の主な施策



あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ

本県では、生活困窮者への支援として、相談支援員が生活困窮者からの相談を受け、必要な情報提供及び助言を行い、自立に向けた支援を行っています。

また、「すべての子どもが輝く未来」の実現に向け、高等学校等就学支援金などによる教育費の負担軽減、生活困窮世帯やひとり親家庭の子どもへの学校外での学習支援事業を実施するなど、子どもの貧困対策推進に取り組んでいます。

さらに、子どもが輝く未来基金を活用し、児童養護施入所児童等の自立支援、子ども食堂の開設支援や学習支援に取り組んでいます。



ひとり親に理解のある企業による合同説明会



愛知県子ども食堂マップ

取組名	主な取組内容	担当局等
<b>化活用容老</b> 白古士福市署	生活困窮者に対する相談支援員等に	福祉局
生活困窮者自立支援事業 	よる包括的な相談支援	
母子家庭等の自立支援対策	ひとり親家庭等に対する就業支援、生	福祉局
以上的一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	活支援の実施による自立促進	
フレナの党羽、大洋士将市署	生活困窮世帯等の子どもに対する学	福祉局
子どもの学習・生活支援事業	習支援や居場所の提供	
子ども食堂支援事業	子ども食堂マップの作成や子ども食	福祉局
	堂支援者の取組への助成など	
子どもが輝く未来基金事業	基金を活用した児童養護施設入所児	福祉局
	童等の自立支援など	田川山



飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとと もに、持続可能な農業を推進する

本県では、高品質な農産物の生産拡大をめざし、各産地が抱える課題の解決に向けたきめ細かな支援や各種施設整備の実施、ドローンを用いた生育診断による水稲や小麦等の安定生産技術の開発、ICT等の先端技術を活用した「あいち型植物工場」の普及、スマート農業の推進などに取り組んでいるほか、全国有数のあいちの農業を支える基盤整備として、農地の大区画化や汎用化、農業水利施設の整備・更新などにより、生産性の向上を図っています。

また、畜産分野においても、畜産クラスター計画に基づく施設整備への支援など、地域ぐるみで畜産の収益力向上や生産基盤強化に取り組んでいます。



ドローンによる生育診断



大区画化された農地でのキャベツ栽培 (田原市)

取組名	主な取組内容	担当局等
スマート農業実証推進事業	ICT 等の先端技術を活用したスマート農業の実証など	農業水産局
次世代技術活用水田農業強化 事業	ドローン・ICT を活用した栽培管理技術の開発など	農業水産局
産地パワーアップ事業	国際競争力強化に向けた産地の生産 カ向上に必要な施設整備等への支援	農業水産局
畜産競争力強化対策整備事業 費補助金	畜産クラスター計画に基づく施設整 備への助成	農業水産局
土地改良事業	農地の大区画化や汎用化、農業水利施 設や農道の整備など	農林基盤局



#### あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する

本県では、安定的な国民健康保険制度の運営に加え、子ども、障害のある人、母子・ 父子家庭、高齢者の方などあらゆる年齢のすべての人々が安心して必要な医療を受け られるよう、医療保険制度における自己負担相当額を公費で助成しています。また、 健康で活力ある長寿社会の実現に向け「健康日本 21 あいち新計画」に基づき、健康 増進、疾病の発症予防、生活習慣病の減少と生活の質の維持・向上に取り組んでいま す。

本格的な超高齢社会に向けて、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、医療・介護・予防・生活支援・住まいを一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築に取り組んでいます。

そのほか、自殺やひきこもりなど「心の健康」の問題に適切に対応するため、市町村、関係機関、民間団体と連携し「あいちこころほっとライン 365」や「ひきこもり相談専用電話」など、自殺対策やひきこもり対策に取り組んでいます。



あいち健康チャレンジ



「あいちオレンジタウン構想」スローガン

取組名	主な取組内容	担当局等
子ども医療事業費補助金	子どもの医療制度における自己負担相当額の負担	福祉局
地域包括ケアの推進	高齢者の社会参加を促進する「通いの 場」のモデル事業の実施など	福祉局
あいちオレンジタウン構想の 推進	認知症に理解の深いまちづくりの実 現に向けたあいちオレンジタウン構 想の推進など	福祉局
健康長寿あいちの推進	「健康日本 21 あいち新計画」に基づく生活習慣病対策の総合的な推進など	保健医療局
県立病院事業	がんセンターにおける次世代のがん 予防と医療の創出など	病院事業庁



すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会 を促進する

本県では、学校教育において「あいちの教育ビジョン 2020」に基づき、小学校1・2年生、中学校1年生を対象とした少人数学級による個に応じたきめ細やかな指導や、勤労観、職業観を養うキャリア教育の推進、いじめ・不登校問題等に対応するためのスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる相談体制の整備などに取り組んでいます。

また、「愛知・つながりプラン 2023」に基づき、特別支援学校の整備を進めるとともに、児童生徒に対する支援体制を強化するなど特別支援教育の充実に取り組んでいます。

さらに、放課後や週末に小学校の余裕教室等を活用して子どもたちへの学習活動等の取組を行う「放課後子ども教室」の推進、中学校卒業後の進路未定者や高等学校中退者等、困難を抱えた子どもたちへの学習支援などを行うほか、日本語によるコミュニケーションが難しい外国人生徒等への支援を行っています。



あいちの教育ビジョン 2020



放課後子ども教室(豊川市)

取組名	主な取組内容	担当局等
キャリア教育推進事業	発達段階に応じた勤労観・職業観を育	教育委員会
イヤリア教育推進事業	む各学校段階での系統的な取組など	
心豊かな児童生徒育成推進事業	24時間いじめ電話相談やスクールカ	教育委員会
心豆がな元里土に自以在医事業	ウンセラー等の設置など	<b>叙</b> 月安貝云
放課後子ども教室推進事業	放課後等の活動拠点設置による教育	
	支援や学習機会の提供など地域住民	教育委員会
	との交流活動等の取組の推進	
   若者·外国人未来応援事業	高卒程度認定試験合格のための学習	教育委員会
石台・外国人木木心接事業	支援拠点の整備など	教育安良云
外国人生徒等支援員設置事業	外国人生徒等教育支援員や小型通訳	教育委員会
	機の配置など	教用女具云



ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る

本県では、女性がその能力を十分発揮して経済・社会に参画する機会を確保することで、「女性が元気に働き続けられる愛知」を実現することを目的として、「あいち女性の活躍促進プロジェクト」を推進しています。企業等での女性の活躍を促進するため、経営トップの意識表明や、採用・職域の拡大、人材の育成、管理職登用のほか、ワーク・ライフ・バランスの推進、働きながら育児・介護ができる環境づくりなどの取組を行っている企業等を「あいち女性輝きカンパニー」として認証しています。

また、企業経営者等の意識改革を図るため、毎年、「あいち女性の活躍促進サミット」を開催し、「あいち女性輝きカンパニー」優良企業を表彰しています。そのほか、県と「あいち女性の活躍プロモーションリーダー」が連携し、企業や団体に女性の活躍に向けた取組や県施策の活用の働きかけなどを行っています。



「あいち女性輝きカンパニー」認証ロゴマーク



「あいち女性の活躍促進サミット」

取組名	主な取組内容	担当局等
女性の活躍促進事業	あいち女性の活躍促進会議やあいち	県民文化局
文1年の方面唯作進事業	女性の活躍促進サミットの開催など	宗氏文记句
	「女性の活躍プロモーションリー	
女性の活躍プロモーション事業	ダー」による女性の活躍に向けた取	県民文化局
	組の推進など	
	女性の活躍促進に向けた取組を積極	
女性の活躍企業応援事業	的に実施する企業に対する「あいち	県民文化局
	女性輝きカンパニー」の認証など	
	女性起業家の経営者としての成長と	
あいち・ウーマノミクス推進事業	事業拡大を支援するプログラムの実	経済産業局
	施など	



#### すべての人々に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する

本県では、安全で安定した飲み水を供給するため、水質検査を含む維持管理や水道施設の老朽化対策に取り組むとともに、地震等災害時にも安定供給ができるよう地震等の災害に強い施設及びシステムの整備に取り組んでいます。また、生活排水等の処理により公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図るため、下水道施設の整備及び運営、単独処理浄化槽及び汲み取り便槽から合併処理浄化槽への転換促進に取り組んでいます。

長期的な視点に立ち計画的な水資源を確保するため、水源林の造成や森林整備に取り組むとともに、基幹的な水利施設の改築・改修の推進を図っています。そのほか、県民に広く水に対する関心を高めてもらうため、水道週間における浄水場の一般開放や次代を担う中学生を対象とした「水の作文コンクール」などを実施しています。



犬山浄水場



矢作川浄化センター

取組名	主な取組内容	担当局等
水道事業の運営、施設の整備	市町等が行う水道事業への水道用水	企業庁
が追事業の建名、他成の推開	の供給及び水道施設の整備	正未门
流域下水道事業の運営、施設の	流域下水道の管渠及び処理場の整備	建設局
整備	など	建议问
	浄化槽の設置、配管工事及び既存設備	
净化槽設置費補助金	の撤去費への補助による合併処理浄	環境局
	化槽への転換促進	
木曽三川水源造成公社事業費	木曽三川の水源地域の森林整備、上流	農林基盤局
貸付金	地域への水源林の造成など	辰怀圣监问
水資源の安定確保に係る調整・	水資源の確保や合理的な水利用に係	
小貝原の女に唯体に体る調金・	る調整、「水の作文コンクール」の実	建設局
百 <del>九</del>	施など	



すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへの アクセスを確保する

本県では、「エネルギーリスクに強く持続可能な分散型エネルギーシステム」の実現に向け、エネルギーの最適利用や高効率な設備・機器の導入促進を図り、スマートできめ細かな省エネルギーの推進に取り組んでいます。

また、地域の特性を生かした、太陽光、小水力、バイオマスなどの再生可能エネルギーを最大限に活用する取組や、省エネ、創エネ、蓄エネに関する取組を総合的に進めています。さらに、先進技術の研究開発支援や、水素ステーションなど次世代自動車インフラの整備等の取組など、エネルギー産業の育成にも取り組んでいます。

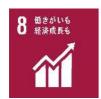


下水汚泥燃料化施設



愛知県庁水素社会普及啓発ゾーン (全景)

取組名	主な取組内容	担当局等
低炭素水素サプライチェーン 事業化の推進	再生可能エネルギーを活用した「低炭 素水素サプライチェーン」の事業化の 推進	環境局
住宅用地球温暖化対策設備導入促進費補助金	住宅用太陽光発電、家庭用エネルギー 管理システム等に対する市町村との 協調補助	環境局
水素エネルギー産業社会形成パイロット事業	水素エネルギー社会の形成に向けた 気運醸成、プロジェクト推進、普及啓 発など	経済産業局
新エネルギー実証研究エリア 管理運営事業	新エネルギー関連技術の実用化支援、 情報発信、普及啓発など	経済産業局
水素ステーション整備促進事業	水素ステーションの整備・運営や燃料 電池産業車両導入に対する補助	経済産業局



すべての人々のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な 完全雇用およびディーセント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事) を推進する

本県では、産業力・人財力・地域力の「好循環」により、日本一ビジネスしやすく、 働きやすく、暮らしやすい環境をつくり、活力にあられ、サスティナブル(持続可能) な地域の実現を目指し、産業の振興に取り組んでいます。

また、「あいち観光戦略」に基づき、訪日外国人旅行者誘致に向けたプロモーションや観光資源の充実とブランド化、MICE・スポーツ大会を通じた誘客促進など観光振興につながる様々な取組を進めています。

ワーク・ライフ・バランスの推進に向けては、労働団体、経済団体、行政機関等を構成員とする「あいちワーク・ライフ・バランス推進協議会」を設置し、官民一体となった取組を展開しています。また、県内の働き方改革に対する社会的気運の醸成を図るため、経済団体、労働団体等と一体となり、「働き方改革推進キャラバン事業」を実施するなど、企業の働き方改革への取組を支援しています。



ハート・オブ・ジャパン



「働き方改革推進キャラバン事業」キックオフイベント

取組名	主な取組内容	担当局等
ハート・オブ・ジャパン誘客促	海外の旅行見本市への出展などによ	観光コンベ
進事業	る海外からの旅行者誘致	ンション局
愛知のお城観光、街道観光推進	愛知らしい観光資源を活かした「お城	観光コンベ
事業	観光」「街道観光」の推進	ンション局
技能競技大会の開催	あいち技能五輪・アビリンピック	労働局
が見る。	2020 の開催	
働き方改革推進事業	働き方改革の啓発活動、推進サミッ	労働局
	ト、サポートセミナーの実施など	
ワーク・ライフ・バランス推進	普及啓発、あいちイクメン・イクボス	労働局
事業	応援会議の開催など	ン関心



強靱(レジリエント)なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を 推進するとともに、イノベーションの拡大を図る

本県では、中京大都市圏及びリニア大交流圏の玄関口となる名古屋駅のスーパーターミナル化をはじめ、名古屋駅を起点とした鉄道による「40分交通圏」の拡大や、広域道路ネットワークの整備、空港・港湾の機能強化を進めています。また、「産業首都あいち」の産業振興の拠点として整備した愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」を活用し、新たな交流による新産業の創出や既存産業の充実に取り組んでいます。

次世代自動車、航空宇宙、ロボットといった次の時代の柱となるモノづくり産業の振興や、さらなる産業立地の推進に取り組んでおり、自動運転やロボット(無人飛行、介護リハビリ支援等)といった近未来技術を活用した社会実装を進めています。また、「Aichi-Startup 戦略」に基づき、スタートアップの新たなアイデアとモノづくりの優れた技術との融合によるイノベーションを誘発し、本県産業の成長を拡大させるエコシステム形成の取組を一層強化します。



Aichi Sky Expo



遠隔型自動運転実証実験

取組名	主な取組内容	担当局等
中如国際空港鄉沿坑方州海東署	中部国際空港の二本目滑走路の早期	建設局
中部国際空港機能拡充推進事業	実現に向けた活動の推進など	
展示会産業振興基金事業	「Aichi Sky Expo」で官民連携組織	観光コンベ
股小云连来掀典至亚争来	が実施する事業の運営費の支援	ンション局
自動運転社会実装推進事業	自動運転を活用した新たな移動サー	経済産業局
日到建物社会关表推進事業	ビスの実現に向けた実証実験の実施	
航空宇宙産業国際競争力強化	航空宇宙産業実証インフラの整備等	経済産業局
促進事業	の調査、高度人材育成の支援など	社冴生来问
スタートアップ支援拠点整備	スタートアップの中核的支援拠点「ス	経済産業局
事業	テーションAi」の整備	社内庄未问



#### 国内および国家間の不平等を是正する

本県では、障害のある人がそれぞれの能力や適性に合わせて地域で自立した生活を 営むことができるよう、入所施設から地域生活への移行を積極的に進めるとともに、 障害のある人が社会の構成員として地域の中で安心して生活を送ることができるよ う、意思疎通支援者の養成や派遣などに取り組んでいます。

また、障害のある人の自己実現や、障害の有無を超えた人々の交流の機会となるだけでなく、広く社会において障害への理解を深めるため「あいちアール・ブリュット」の取組や、周囲に配慮を必要としていることを知らせるための手段となる「ヘルプマーク」の配布を行っています。

新たに来日した外国人県民が日本の習慣やマナー、生活者としての日本語などを習得し、日本社会への早期適応に向けた取組を進めるほか、外国人県民に簡単な日常会話やひらがなを教える初期日本語教室の開催や、初期日本語教育人材の養成など、多文化共生社会づくりに向けて取り組んでいます。



あいちアール・ブリュットのロゴマーク



ヘルプマーク



愛知県多文化共生シンボルマーク

取組名	主な取組内容	担当局等
	共同生活援助事業所の世話人の確保	
障害者地域移行推進事業	や企業と就労継続支援事業所との	福祉局
	マッチングなど	
障害者コミュニケーション手	手話通訳者など意思疎通支援者の養	福祉局
段の利用促進	成や派遣の実施など	
障害者芸術文化活動推進事業	あいちアール・ブリュット障害者アー	福祉局
	ツ展の開催など	価仙厄
外国人県民早期適応推進事業	早期適応研修のカリキュラム、教材、	県民文化局
外国人宗氏早期週心推進事業	指導書の作成など	宗氏文[L/D]



都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱(レジリエント)かつ持続可能 にする

本県では、地震に強い安全・安心なあいちを目指し、「第3次あいち地震対策アクションプラン」、「愛知県地域強靱化計画」に基づき、ハード・ソフトを含めた総合的な防災・減災対策に取り組んでいます。大規模災害時に浸水が危惧されるゼロメートル地帯において、円滑な救出救助活動に必要な広域的な防災活動拠点の整備を進めるほか、大規模災害時においても社会・経済活動を維持するため「あいち・なごや強靱化共創センター」で調査・研究や人材育成などに取り組んでいます。

また、交通事故死者数の減少を目指し、交通安全県民運動やながらスマホ対策の実施、交通事故死者数の半数を超える高齢者等に対する交通安全教育などの充実等に取り組んでいます。

そのほか、本県の持続的発展のためには、県内各地域のバランスある発展が不可欠であることから、東三河地域については、「東三河県庁」を設置し、「東三河振興ビジョン」のもとに地域の一体的な振興を図っています。



愛西市の広域的な防災活動拠点に係るイメージパース



交通安全県民運動

取組名	主な取組内容	担当局等
	愛知県地域防災計画の修正、愛知県地	
防災計画推進事業	域強靱化計画の推進及び第 3 次あい	防災安全局
	ち地震対策アクションプランの推進	
	「あいち・なごや強靱化共創セン	防災安全局
産学官連携地域強靱化推進事業 	ター」の運営	
民間住宅・建築物耐震診断・改	住宅・建築物の耐震診断・改修の費用	建築局
修費補助金	への補助による耐震化の促進	连梁问
交通安全県民運動の推進	県民総ぐるみで交通安全県民運動を	防災安全局
	推進するための啓発活動等	的火女王问
山村·離島等活性化事業	「三河の山里サポートデスク」による	総務局
	三河山間地域への移住・交流促進など	心伤心

#### 持続可能な消費と生産のパターンを確保する

本県では、「あいち地域循環圏形成プラン」に基づき、「食品廃棄物」、「未利用木材」、「家畜排せつ物」等のバイオマス資源を地域で循環利用することを目的に、3つのバイオマス資源の「広域循環モデル」を創設するとともに、学識経験者や事業者、市町村等で構成する「地域循環圏づくり推進チーム」による活動を支援しています。

また、食品ロスの削減に向けて、イベントの開催や小中学生向け環境学習プログラムの作成など、広く普及啓発を行い県民総参加による取組を促進しています。

そのほか、持続可能な社会の形成に貢献する消費行動を促進するため、「あいち消費者安心プラン 2024 (仮称)」に基づき、フェアトレード商品やエコ商品、リサイクル製品、被災地産品等の購入を行うなど、人や社会、環境に配慮した消費行動である「エシカル消費 (倫理的消費)」の普及・啓発に取り組んでいます。



新たな広域循環モデル例 「地産地消の推進と一体となった食品循環ループの整備」



食品ロス削減キャンペーン リーフレット抜粋

取組名	主な取組内容	担当局等
循環型社会形成の推進	「地域循環圏づくり推進チーム」によ	
	る新たな広域循環モデルの事業化支	環境局
	援など	
廃棄物処理計画の推進	食品ロスの削減に向けたイベントの	環境局
	開催や啓発資材の作成など	<b>垛</b> 堤问
消費者行政活性化事業	エシカル消費ポータルサイトの開設、	
	エシカル消費普及促進イベント等の	県民文化局
	開催など	
地産地消の推進	「いいともあいち運動」の展開や学校	
	給食等における県産農林水産物の活	農業水産局
	用、ウェブサイトによる情報発信など	



#### 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る

本県では、「愛知県地球温暖化対策推進条例」の下で、「あいち地球温暖化防止戦略 2030」の目標である 2030 年度における温室効果ガス排出量の 26%削減(2013年度比)の実現に向け、県民、事業者、市町村など全ての主体による積極的な取組を推進しています。

また、「あいち自動車環境戦略 2020」に基づき、電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド自動車(PHV)及び燃料電池自動車(FCV)をはじめとする次世代自動車の導入促進などに取り組んでいます。

そのほか、水素は利用の段階で二酸化炭素を排出しないため地球温暖化対策に大き く貢献し得るエネルギーとして期待されており、水素社会実現に向けて再生可能エネ ルギーから低炭素水素を製造し利用する「低炭素水素サプライチェーン」の構築・拡 大を図っています。



あいちウォームシェア 2019



EV、PHV用充電インフラ

取組名	主な取組内容	担当局等
あいち地球温暖化防止戦略 2030の推進	温室効果ガス削減に向けた「あいち クール&ウォームシェア」などの「あ いちクールチョイス」県民運動の推進 など	環境局
あいち自動車環境戦略 2020 の推進	次世代自動車の導入に対する助成・優 遇措置の実施など	環境局
低炭素水素サプライチェーン 事業化の推進(再掲)	再生可能エネルギーを活用した「低炭 素水素サプライチェーン」の事業化の 推進	環境局
気候変動の影響への適応策の 推進	愛知県気候変動適応センターによる 情報提供など	環境局



海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用 する

本県では、全国1位の漁獲量を誇るあさりなど水産資源の生産力向上を図るため、 干潟・浅場や魚礁の総合的な整備や、漁場に砕石を利用した増殖場の造成などを行っ ています。また、環境の変化などによって漁獲量が大きく変動し、漁業経営が不安定 になっていることから、漁獲量の少ない冬季の収入となるカキなどの新たな養殖技術 の実用化に向けた実証試験に取り組んでいます。あさりなど貝類の餌となる植物プラ ンクトンやのりなどの藻類が育つために必要な窒素やリンといった栄養塩の不足が 指摘されていることから、必要な栄養塩の確保について検討を行っています。

また、海岸漂着物等の発生状況や原因調査を行うとともに、発生抑制のための普及 啓発活動や、市町村等が行う回収・処理事業に対する支援を行っています。



魚礁の設置



海ごみ減らそうプロジェクトチラシ

取組名	主な取組内容	担当局等
あさりとさかな漁場総合整備	あさり漁場となる干潟・浅場やさかな	農業水産局
事業	漁場となる魚礁の総合的な整備	辰未小庄问
貝類漁業生産緊急対策事業	浅海域のあさり漁場における砕石を	農業水産局
	利用した貝類増殖場の造成	辰未小庄问
水産業技術改良の普及	漁業者を指導するための普及活動や	
	担い手確保、新たな養殖技術の実証試	農業水産局
	験の実施	
海岸漂着物等地域対策推進事業	海岸漂着物等の調査及び発生抑制の	
	ための普及啓発や回収等に対する市	環境局
	町村への支援	



陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る

本県では、2010年に本県で開催された生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)において採択された「愛知目標」を踏まえて、「あいち生物多様性戦略2020」を推進し、生物多様性セミナーの開催や市町村の生物多様性地域戦略策定の支援などを行っています。また、愛知目標の達成に向けた国際先進広域自治体連合として提言を発信するなど、世界の取組の推進にも貢献しています。

また、森と緑が有する環境保全や災害防止等の公益的機能の維持増進のため、森林、 農地、里山林及び都市の緑の適正な整備・保全に取り組むとともに、森林整備の実施 に必要な人材の確保・育成や都市部を中心とした木材利用促進などに取り組んでいま す。

さらに、「自然の叡智」をテーマとした愛知万博の理念を次世代へ継承するため、愛・ 地球博記念公園において、ジブリ作品の世界観を表現し、多くの方々に見て楽しんで いただける「ジブリパーク」の整備に取り組んでいます。



COP14 (2018年:エジプト)



©Studio Ghibli

ジブリパーク「青春の丘エリア」基本デザイン

取組名	主な取組内容	担当局等
あいち生物多様性戦略 2020	生物多様性保全の世界目標「愛知目	環境局
の推進	標」の達成に向けた取組の推進	<b>保</b> 児
生物多様性条約締結国会議理	生物多様性体験型セミナーやワーク	環境局
念継承地域づくり事業	ショップの開催等の普及啓発など	<b>以</b> 块问
あいち森と緑づくり事業	森林、里山林及び都市の緑の整備・	農林基盤局等
めいり森とネットの事業	保全の推進など	辰怀圣监问守
県営都市公園生物多様性保全	県民・NPO との協働による県営都市	都市整備局
再生計画の策定	公園の植生保全計画の策定	
愛・地球博記念公園の整備	ジブリパークの整備(2022 年秋開業	
(ジブリパークの整備)	予定)による愛知万博の理念の継承	政策企画局等 



持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人々に司 法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責 任ある包摂的な制度を構築する

本県では、犯罪がなく安全に安心して暮らせる愛知の実現を目指し、「あいち地域安全戦略 2020」に基づき、住宅対象侵入盗や特殊詐欺などの犯罪を減少させるため、地域に応じた自主防犯活動のさらなる推進や、地域と連携した高齢者世帯への注意喚起の実施のほか、性犯罪・性暴力の被害者を支援する性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援センターの運営支援などの取組を行っています。

また、児童虐待対策を強化するため、児童相談センターにおける体制強化(専門職員の増員、人材育成の強化等)や「あいち小児保健医療総合センター」を中心とした 県内医療機関の相互連携の推進などに取り組んでいます。



夏の安全なまちづくり県民運動



「特殊詐欺被害防止の日」啓発活動

取組名	取組内容	担当局等
安全なまちづくりの推進	特殊詐欺の被害防止など自主防犯活動	
	の推進や性犯罪・性暴力被害者ワンス	防災安全局
	トップ支援センターの運営支援など	
児童虐待対策の推進	児童相談センターにおける体制強化な	ᇩᆉ
	ど児童虐待対策の推進	福祉局
警察活動の充実	暴力団の壊滅、交通死亡事故の抑止、	
	県民生活を脅かす犯罪への対処をはじ	警察本部
	めとする、安心して暮らせる安全な愛	言宗本叫
	知の確立に向けた取組の推進	



持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

本県では、「あいち国際戦略プラン 2022」に基づき、グローバルパートナーシップ戦略を推進し、海外の国や地域とのパートナーシップ協定の締結や大学との連携を進めています。また、企業の海外展開支援のためのアジア新興国での海外サポートデスクの設置やノウハウのある民間企業との協定の締結によるサポート体制の充実などに取り組んでいます。

アジアの 45 の国と地域が参加する「第 20 回アジア競技大会 (2026/愛知・名古屋)」の開催準備を進めるとともに、スポーツ界をはじめ市民レベル、ビジネスレベルなど多種多様な交流活動を通じて、成長著しいアジア地域とのより強固な連携の構築に取り組んでいます。

そのほか、県内全域にSDGsの普及浸透を図るため、多様な主体が連携したSDGsを推進するフェアを開催するとともに、「あいち多文化共生プラン 2022」に基づき、外国人等の生活・労働環境の整備や外国人や子ども等の日本語学習・日本語教育の支援など、多文化共生社会の形成による豊かで活力ある地域づくりに取り組んでいます。



広東省との友好提携締結(2019年5月16日)



第20回アジア競技大会チラシ

取組名	取組内容	担当局等
あいち国際戦略プラン 2022	グローバルパートナーシップ戦略の推	政策企画局
の推進	進による海外の国等との連携など	以宋正回问
アジア経済連携推進事業	海外サポートデスクの設置及びアジア	経済産業局
	各国との経済交流の促進	柱月庄未凡
第 20 回アジア競技大会の推進	第 20 回アジア競技大会開催に向けた	スポーツ局
	取組	
SDGs推進フェアの開催	多様な主体のパートナーシップの構築、県内	環境局
	全域へのSDGsの普及浸透の促進	垛块门
多文化共生社会づくりの推進	あいち地域日本語教育推進センターの設置、	県民文化局
	「あいち医療通訳システム」の運営支援など	宗氏文化问